

令和8年1月
那霸鋼材株式会社

～人手不足が進む建設現場を支える、省力化製品の展開～

那霸鋼材株式会社（代表取締役社長 上原 勉）は、この度、建設現場における人手不足や作業負担の増大といった課題に対応するため、鉄筋コンクリート床の仮設開口部に対応した補強ユニット「セルボン」の製造・供給について、沖縄県より経営革新計画の承認を得ました。

セルボンは、補強筋と型枠機能を工場で一体化した製品であり、施工現場では据え付けるだけで使用できることから、作業の省力化や品質の安定化、廃材削減に寄与します。当社は本事業を通じて、建設現場の合理化と生産性向上を支援してまいります。

【コンセプト】 「現場作業を減らし、施工をシンプルに」

建設現場では、多くの工程が人手と経験に依存しており、作業負担や品質のばらつきが課題となっています。セルボンは、従来現場で行われていた開口部補強作業を工場であらかじめユニット化することで、現場から“手間そのもの”を取り除きます。当社は、現場作業を前提としないものづくりにより、施工の効率化と安定した品質確保を実現します。

【当社の強み】 「加工・製造・流通を一体で担う供給体制」

当社は、創業以来54年にわたり建設資材を扱ってきた総合商社として、加工・製造から流通までを一貫して担ってきました。自社工場を有し、鉄筋加工に精通した技術者と設備を活用できることから、安定した品質の製品を継続的に供給できる体制を整えています。また、長年にわたり県内の建設会社と取引を重ねてきた実績があり、現場ニーズを踏まえた製品提案と迅速な供給体制を構築している点も強みです。

【未来に向けて】 「建設現場の未来を支えるものづくり」

セルボンの普及をはじめとする取組を通して、建設現場の省力化、安全性向上、資材ロス削減に貢献し、施工会社から信頼されるパートナーとして長期的な関係構築を目指します。併せて、社内では、DXの推進を通じて社内体制の強化を図り、持続的に付加価値を創出できる企業として、地域建設産業の発展に貢献してまいります。



那霸鋼材株式会社 沖縄県豊見城市字高安 593 番地 1
電話：098-850-7171 広報担当：上原